

らんし

Rankoshi

2023

4

April

No.812



▲3月25日、蘭越保育所において『令和4年度第64回蘭越保育所修了式』が執り行われました。15名のきりん組の子どもたちは今までの感謝を歌にのせ、保育所を旅立っていました。

令和5年度 町政執行方針



町民に寄り添った各種施策を全力で推進します

令和5年度の一般会計及び各特別会計予算案などを審議する第1回蘭越町議会定例会が、3月1日から17日までの17日間の会期で開会され、初日の本会議では、金町長から町政執行方針と、その実現のための予算案の大綱について、また、小林教育長からは、教育全般に関する教育行政執行方針が述べられました。



金町長

I はじめに

令和4年度の町政の執行につきまして、町議会並びに町民各位の温かい御理解と御協力により、所期の目的が着実に推進できましたことを、まずもって心から感謝とお礼を申し上げます。

令和5年第1回蘭越町議会定例会の開催に際し、令和5年度の各会計予算案並びに諸議案の御審議をいただくに当たりまして、私の町政執行に対する所信の一端を申し上げ、町議会議員の皆様をはじめ、町民の皆さんの一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本年度も、国が示す「地方財政計画」や「地方債計画」等を踏まえ、「第6次蘭越町総合計画」に掲げた「住民が地域で安心して暮らし続けられるまちづくり」を基軸とし、その実現のために予算化された各種施策を着実に推進してまいります。

令和5年3月1日

蘭越町長 金 秀 行

また、町民の皆さんと行政が情報を共有しながら、総合的な施策による人口減少対策や防災・減災対策、脱炭素化などにしっかりと対応すべく、これまで培ってきた経験や人的ネットワークを最大限に活かし、将来に向かって希望の

「誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくり」について

もてるまちづくりが進展するよう努めてまいります。

1点目は、誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくりです。

安心して暮らせる地域医療の推進と保健・介護・福祉サービスの充実のため、次のことに取り組んでまいります。

①地域福祉の向上についてです。

核家族化や価値観の多様化など、住民ニーズに対応できる地域社会の形成が重要であることから、行政をはじめ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」となる民生・児童委員や福祉活動の中核を担う社会福祉協議会と一層の連携を図り、その活動を支援してまいります。

また、「第4次蘭越町地域福祉計画」を策定し、誰もが住み慣れた地域の実情に応じた福祉サービスの充実に努めます。

さらに「福祉ハイヤー料金扶助」、「町営温泉等無料入浴券給付扶助」、「福祉灯油等給付扶助」等の独自施策を継続し、地域生活支援の充実に努めてまいります。



②障がい者・高齢者・子ども・子育て世代への支援についてです。

障がいのある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、自立支援サービスや、地域生活サービスなどの充実を図り、地域の実情に応じた生活支援を推進してまいります。

また、高齢者やその家族の介護や老後の生活に対する不安を軽減し、地域で安心して日常生活を営むことができるよう、充実した介護支援の提供を目指し、相談への丁寧な対応と、きめ細やかな支援に努めてまいります。



そのため、高齢者生活福祉センターこんぶに統合した「デイサービス事業」において、利用者への食事や入浴などの日常生活上の支援や心身機能維持と社会的孤立感の解消を図るよう、安定した介護サービスの提供に努めます。

また、「ふれあい給食事業」、「緊急通報システム事業」など、高齢者に対する支援に、引き続き努めてまいります。

認知症高齢者の増加が見込まれることから、「認知症初期集中支援チーム」での事例検討や協議を通じ、早期発見・早期対応に結びつけられるよう取り組むとともに、脳活性化プログラムを取り入れた運動教室を開催し、介護予防に努めてまいります。

さらに、「認知症サポーター養成講座」を開催し、広く認知症に対する理解を深めてまいります。

「成年後見制度」に対する相談や利用支援業務等を社会福祉協議会に委託しておりますが、地域包括支援センターにおいても医療や介護、さらには虐待などから後見制度の必要な高齢者・障がい者等に対する相談や支援活動の充実に努めてまいります。

引き続き、「介護職員人材確保対策助成事業」を実施し、介護人材の育成を図ってまいります。

未来を担う子どもを生み育てる環境づくりとして、妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援施策を推進してまいります。

待機児童解消対策として、家庭的保育等事業給付や待機児童支援扶助等の継続と、引き続き、保育所に看護師を配置し、幼児及び職員の健康管理を行うことで保育の充実に努めます。

国では、「こどもまんなか社会」を目指し、子ども政策を強く押し進めることとしております。

昨年、創設いたしました「子ども・子育て基金」の活用方法を十分に検討し、子育て世代のニーズ

に応じた支援事業を推進してまいります。

引き続き「すこやか待ちゃん支援事業」、「妊産婦安心出産支援事業」のほか、新生児聴覚検査費や乳児健診料の全額助成、出産・子育ての経済的負担を支援する「出産子育て応援給付金」について実施してまいります。

出産に係る不安の解消を図るため、「マタニティ交流会」、「妊婦家庭訪問」を引き続き実施してまいります。



また、「産前・産後のヨガ教室」、「ベビー・キッズマッサージ教室」のほか、離乳食教室や食育教室を引き続き開催し、母親同士が交流

できる機会を設けるとともに、子の発達・発育確認や育児相談を通じ、成長の見守りと育児不安の解消に努めてまいります。

③健康づくりの推進についてです。

町民一人ひとりが、生涯を通じて積極的に健康づくりに取り組めるよう、健康管理システムなどを活用し、正しい健康知識の普及・啓発を通じて町民の意識改革に努め、健康診査の受診率向上を目指す、疾病の予防や早期発見、早期治療につなげてまいります。

今年度は、これまでの年3回の巡回ドックに加え、8月に札幌市の対がん協会まで送迎バスを利用したドック受診の機会を新たに設け、健康診査受診率の向上を目指します。

疾病の予防については、引き続き、高校生までと65歳以上の方を対象とした「インフルエンザ予防接種」の全額助成をはじめ、「肺炎球菌感染症予防接種」の半額助成を実施いたします。

長引く新型コロナウイルス感染症については、今年5月8日から季節性インフルエンザと同じく、5類感染症の分類に位置づけられます。

これにより、入院勧告や行動制限はなくなりますが、ワクチン接種は、引き続き、予防接種法に基づき実施することから、国等関係機関からの情報の精査に努め、適切な接種体制の構築に努めてまいります。



また、国が進める「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を今年度より取り組むことといたします。

高齢者の年齢とともに心身の活力が低下するフレイルの予防や介護予防への取組として、高齢者の通いの場などへ保健師他専門職が出向き、健康状態の確認や相談する機会を設け、高齢者が健康で地域での生活を続けられるよう取り

組んでまいります。

エキノコックス症対策については、引き続き、町民を対象とした無料検診を実施いたします。

④地域医療の維持についてです。

第1次医療の拠点として、蘭越診療所が令和3年4月に開業いたしました。町民の「いのち」を守り続ける医療機関として持続可能な診療体制の構築に努めてまいります。



また、俱知安厚生病院の第2期整備工事については、令和4年度から開始され、その事業費について、羊蹄山ろく7町村と岩宇・南後志の7町村の計14町村で連携して支援してまいります。

「地域産業が元気なまちづくり」について

2点目は、地域産業が元気なまちづくりです。

農業をはじめ、商業、観光などの経済活性化を推進し、多様な資源を活かしたブランド力のある元気なまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

① 農業の振興についてです。

主食用米の需要減少などを背景に水田活用直接支払交付金の見直しが示され、さらに、畑地化の推進が求められるなど、農業をめぐる情勢は一層厳しさを増しております。

このような中で、多様な経営体と農地の保全を図るため、農業経営者の育成や営農改善に取り組む担い手グループに支援するとともに、担い手の確保、新規就農者の経営安定化のため、新規就農者育成対策事業を見直し、積極的に進めてまいります。

生産基盤の整備は、食料の安定供給に重要な役割を担っており、引き続き道営農地整備事業を推進してまいります。

エゾシカやアライグマなどの鳥獣の捕獲頭数の増加、また、農業

被害が拡大していることから、鳥獣被害対策協議会と連携し駆除対策に努めるとともに、電気柵整備などについて、引き続き支援してまいります。

スマート農業など先端技術の取組による持続可能な農業生産の推進を図るとともに、経営の複合化と農業所得の向上を図るための振興作物の取組、高品質米の生産技術を推進するための水稲圃場ケイ酸資材投入の取組などに支援してまいります。

また、日本型直接支払として法制化されている「中山間地域等直接支払」、「多面的機能支払」、「環境保全型農業直接支払」の取組を実施してまいります。

水稻育苗施設は、農作業の省力化、クリーン農業の推進に大きな役割を担っており、健苗の供給、良質な育苗用土の供給に努めるとともに、引き続き密苗の取組により出荷面積の拡大を図ってまいります。

昨年、らんこし米は「米ーグランプリinらんこし」をはじめとした各種の米コンテストにおいて

高い評価を得ておりますが、ブランド力を維持し、更に発展させる取組として、らんこし米普及・宣伝活動を推進するとともに、「米ー1グランプリinらんこし」の開催に対し支援してまいります。



農産物の加工販売に取り組んでいる生産者に対し支援するとともに、「蘭越町ワイン特区」として内閣府の構造改革特別区域の認定を受けたことから、小規模ワイナリー等が設立しやすい環境が整ったため、ワイン産業の振興を推進するとともに、町内産米による日本酒醸造を視野に、酒米試験栽培

に取り組んでまいります。

また、農林水産省の農山漁村振興交付金を活用し、京都大学、民間企業と締結した産学官連携による薬用植物栽培を通じた地域活性化の取組を推進してまいります。

② 林業・水産業の維持についてです。

森林は、国土の保全、水源かん養、地球温暖化の防止、豊かな生活環境の保全、国土の強靱化、生物多様性の保全など多面的機能を有しています。

本町の面積約80%が森林であり、蘭越町森林整備計画や森林経営計画に基づき、森林所有者が実施する「豊かな森づくり推進事業」や「下刈・除間伐推進事業」などに対し支援するとともに、森林環境譲与税を活用し、「私有林等整備事業」や「林業機械等導入事業」など、森林整備の促進と林業振興を図ってまいります。

水産業については、内水面資源の状況を見極め、今後の方向性を探るとともに、高潮対策や飛び砂対策など海岸保全について、関係機関に要請を行ってまいります。

③ 商工業の振興についてです。

高齢化等による後継者不足から増加する空き地、空き店舗につい

ては、地域ブランディング業務等を担う「地域おこし協力隊」を商工会へ派遣し、中心市街地の活性化と商店街の賑わいづくりに努めてまいります。

また、新たに起業・創業希望者を支援する取組など、魅力ある商業の振興を目指すため、商工会や関係機関との連携強化に努めてまいります。

引き続き、らぶちゃんカード会事業に対して支援するほか、商店街の街路灯維持管理を行う管理組合に助成を行い、市街地の美化を推進いたします。

労働者の生活に対する不安を払拭するため、引き続き「蘭越町勤労者生活融資資金」を金融機関に預託し、労働者の生活環境の向上に努めてまいります。

また、「緊急就労対策事業」を引き続き実施し、就労機会の創出と拡大を推進してまいります。

さらに、周辺7町村で整備した「よいっぴい地域消費生活相談窓口」を維持するとともに、消費者生活に関する苦情や特殊詐欺防止等の対応に努めてまいります。

④観光の振興についてです。

豊かで特色のある観光資源を活

かし、多様化する観光客のニーズに適切な対応ができる観光地として、蘭越町観光物産協会等の関係機関や団体と連携しながら観光振興に努めてまいります。

町の自主財源となる「ふるさと納税」については、寄附額1億円を見込み、事業拡大を推進するとともに、らんこし米をはじめとする町のブランドイメージ向上のため、テレビ番組やウェブ広告などのPR活動、さらには、株主優待を持つ企業への勧誘活動やホームページ等を有効に活用し、ふるさと納税広告サイトと連動して町の魅力を発信してまいります。

また、3年ぶりに開催予定の「せせらぎまつり」、さらに「キララ共和国建国祭」や、夏場のスポーツ大会として「トヨタガズーレーシング」や「ニセコクラシック」など、各種のイベント開催に向けて支援してまいります。

ニセコ観光圏やニセコ山系観光連絡協議会による広域連携に参加するほか、街の茶屋を当地域の情報発信拠点として、蘭越町観光物産協会の協力を得ながら、観光振興に努めてまいります。

「人材を育む教育と学習のまちづくり」について

3点目は、人材を育む教育と学習のまちづくりです。

新型コロナウイルス感染症の不安が広がり始めてから4年目となり、児童生徒が安心して学校生活を送り、町民の皆さんが元気にスポーツ・芸術文化活動を楽しむことができるよう、引き続き万全の対策を講じてまいります。

デジタルによる変革が加速度的に進む中において、子どもたちが自らの感性を磨き、創造性を高め、さらに可能性を見出し、社会で生きる力を身に付けられるよう育んでまいります。

①学校教育の推進についてです。

ICTを活用した教育が果たす役割は、一層重要となっております。

国のGIGAスクール構想に基づき整備した1人1台のタブレット端末は、すでに各教科での授業に活用されており、情報機器を使用した高度な学習を推進するため、教職員に対してICT活用研修を実施いたします。

また、近年、SNSなどによる青少年の事件が多発していること

から、情報モラル教育を実施いたします。

教職員の多忙化に対応する働き方改革は、業務の効率化や指導体制の充実により改善を進めておりますが、学校における働き方改革蘭越町アクションプラン(第2期)を着実に遂行し、業務の軽減を進めてまいります。

中学校においては、すべての部活動に指導員を設置し、教職員の時間外勤務を削減してまいります。

また、学校給食費を公会計化することにより、運営の透明性と効率化を図ってまいります。

近年、特別な支援を必要とする子どもが増加傾向にあることから、保育所や幼稚園、保健師などとも連携しながら、幼児期からの適切な支援を行うとともに、「教育相談支援員」を引き続き配置し、支援が必要な児童・生徒に対応してまいります。

もっと勉強したい、という意欲のある児童・生徒を対象に「公営塾」を設置し、タブレットを活用した配信型の授業により学習する

機会、環境を用意することで、子どもたちの学力の向上、学習習慣の定着を図ってまいります。

蘭越中学校の校舎については、老朽化が進み、改修が必要となっており、令和4年度で検討した基本設計に基づき、改修に向けて実施設計を行ってまいります。

蘭越高校の存続につきましては、北海道教育委員会は、「これからの高校づくりに関する指針」を改定し、在籍者数が2年連続で20人未満となった場合は、再編整備を進めるとする中で、地域連携校については、集中取組期間を設定し、再編整備を一定期間留保することとしておりますが、予断を許さない状況に変わりはなく、今後も存続に向け、高校の魅力化を図り、入学者の確保に尽力してまいります。

経済的な理由により就学が困難な大学生等に対して、修学の支援を行う本町の奨学金制度については、一般会計に予算を措置し、要件を緩和した上で、制度の周知を進めながら、活用されるよう努めてまいります。

②生涯学習の推進についてです。
町民の学習ニーズに応えられる

環境づくりのため、町民センター講座や各種体験教室を拡充し、様々な学習機会の提供に努めてまいります。

公立図書館として、「学習・情報拠点」となっている花一会図書館については、暮らし、生活に役立つ図書館として、様々な情報の収集と提供を行いながら、より身近なものとして図書館サービスを利用していただくための取組を進めてまいります。

また、町民センターらぶちゃんホールを中心に活動するサークルや団体を支援していくほか、魅力ある生涯学習講座を開催してまいります。

スポーツ振興では、各種スポーツ活動、健康づくり事業など生涯スポーツの推進に努めるとともに、蘭越町スポーツ協会や町内競技団体と連携し、将来を見据えた町内のスポーツ体制を検討し、中学校部活動の地域移行も念頭に準備を進めてまいります。

また、一人ひとりのライフステージや年齢、体力、興味等に応じて誰もが気軽にスポーツに触れられる環境づくりを進めてまいります。

「安全・安心な暮らし」を守るまちづくり

4点目は、安全・安心な暮らしを守るまちづくりです。

防災・防犯体制の強化と生活基盤の整備により、いつまでも安心して快適な暮らしが維持できるまちを目指し、次のことに取り組みでまいります。

①防災・減災対策、防犯・交通安全対策の推進についてです。

防災・減災対策については、地域防災マネージャー（防災監）を配置し、町の防災計画や防災備蓄品、支援体制などの点検・整備を引き続き行うとともに、令和4年度には、港地区の災害時要支援者を対象とした個別避難計画の作成



を終えたことから、他の地域についても順次、個別避難計画の作成を進めてまいります。

また、今年度の北海道原子力防災総合訓練については、住民の一時移転訓練が本町で行われることから、北海道や関係市町村、防災関係機関等と連携し、円滑な避難誘導を実施してまいります。

水防工法実技訓練や地震津波避難訓練などを引き続き実施し、災害に備えた防災体制の構築と防災意識を高める取組を進めてまいります。

防災ガイドマップについては、指定避難所や洪水浸水想定区域等、掲載内容の時点更新を行うとともに、新たなウェブ版のハザードマップを製作し、地域の防災に関する理解を深める取組を進めてまいります。

消防設備については、建設から41年が経過する港消防会館の機能を御成地区に移転するため、消防車両を格納する車庫を御成生活改善センター前に新たに整備します。

また、小学生高学年を対象とし

た「蘭越町少年消防クラブ」を発
足し、防火・防災思想の普及啓発
を進めてまいります。

防犯対策においては、特殊詐欺
やサイバー犯罪といった新たな犯
罪行為に対処するため、関係機関
との連携、啓発・広報活動を行っ
てまいります。

交通安全対策については、命の
大切さの認識とその尊重が重要で
あり、関係機関と連携を一層密に
し、交通安全運動を推進してまい
ります。

また、NPO法人と共催してい
る「グッド・ドライバー・レッス
ン」は、参加者自らがハンドルを
握る体験型レッスンであり、交通
安全意識の向上に引き続き取り組
んでまいります。

②道路・橋りょうの維持管理、上 下水道の維持管理、住宅の整備に ついてです。

住民生活と社会経済活動を支え
る町道については、道路改良や路
面の補修・舗装のほか、排水施設、
区画線等の整備により、道路の保
全及び交通の安全性の向上に努め
ます。

除排雪は、冬の住民生活や、
安全な道路交通、経済活動及び地
域防災力の確保に寄与するもので
あり、限られた体制と予算のもと
で安定的に行えるよう、引き続き、
効率的な除排雪体制の構築に努め
てまいります。

道路橋りょうについては、本町
の「橋梁長寿命化修繕計画」に基
づき、定期的な点検と、予防保全
としての修繕等を実施し、施設の
長寿命化とトータル費用の抑制に
努めます。

今年度の補修工事は、宝橋及び
小南部橋が2年次に入り、白井川
橋を新たに着手します。

昨年8月の豪雨により被災した
町道鮎川線の法面について、防災
力の向上に資するよう復旧工事を
実施します。

河川については、近年の局所的

豪雨の発生に備え、河川流下の阻
害要因を取り除くための浚渫や樹
木の伐採が必要であります。

今年度は、時限措置の治水対策
である「緊急浚渫推進事業債」を
活用し、蘭越第一川外4河川の河
床の浚渫及び伐木を実施します。

国や道が管理する道路や河川に
ついては、適切な維持管理が継続
されるよう、関係機関へ適宜要請
してまいります。

公営住宅については、本町の「住
生活基本計画」及び「公営住宅等
長寿命化計画」に基づき、予防保
全としての建物の改修や設備の更
新を行い、良好な住環境の形成に
努めてまいります。

近年、子育て世帯の入居が多い
緑ヶ丘団地の児童遊園に木製遊具
を増設し、屋外施設の充実を図り
ます。

定住促進のための住環境整備と
して、引き続き、さくら団地の
「建物提案型買取事業」を実施し、
今年度は1棟2戸を予定していま
す。

また、旧昆布診療所の跡地活用
として、世帯及び単身用の集合住
宅へ改修し、昆布地区の高い住宅
需要に応えらるるとともに、昆布地区

定住促進子育て支援住宅に、公園
を整備します。

命の源泉である水を良質で安定
的に供給するため、各種水道施設
の適正な維持管理に努めます。

今年度は、漏水事案の多い三和
地区の道道北尻別蘭越停車場線水
道管の布設替えを完了するととも
に、新たに貝川地区の道道名駒田
下線水道管の布設替えに着手する
ため、測量設計を実施します。

下水道である農業集落排水は、
合併処理浄化槽と共に、衛生的な
住生活の実現のため生活排水を浄
化する重要な社会基盤であること
から、各種の施設が適正に機能す
るよう維持管理に努めます。

また、経年低下した処理機能を
強化し、施設の長寿命化を図るた
め、引き続き、昆布地区において
機能強化対策事業を実施します。

簡易水道事業及び農業集落排水
事業の会計は、今年度より公営企
業会計へ移行するため、企業会計
知識等の習熟に努め、適正な執行
管理を図ってまいります。

③地域公共交通網・情報網の形成 についてです。

蘭越町生活交通バス「らんらん
号」は、町内5方面に週3回の運



行を行っており、引き続き、地域交通の確保に努めるとともに、こぶしハイヤーや民間路線バスの運行維持に関して、継続して支援してまいります。

また、町内における今後の公共交通サービスを実現するため、現在、策定を進めております「蘭越町地域公共交通計画」について、総務省のアドバイザー制度を活用し、本町の特性や実情に適した生活交通ネットワークの構築に努めてまいります。

北海道新幹線の札幌延伸に伴い、JR北海道から経営分離される函館線については、北海道新幹線並行在来線対策協議会後志ブロック会議において、バスルートやダイヤの設定など、バス運行に関する具体的検討が進められており、地域全体の新たな交通ネットワーク確保のため、引き続き、北海道と沿線自治体、バス事業者で協議を進めてまいります。

光回線網等の情報通信基盤施設を運用し、町内における情報通信格差の是正と地上デジタルテレビ放送の難視を引き続き、解消してまいります。

④生活衛生環境の維持、エコエネルギータウンの確立についてです。

生活衛生環境基盤の維持向上については、し尿の広域処理の適正化を維持するとともに、合併処理浄化槽普及のため、整備費用の助成を継続してまいります。

蘭越町貝の館内に昨年6月開設した「大気・海洋交流センター」につきましましては、環境問題に関する学びの場、情報発信の拠点として運用しておりますが、脱炭素社会の実現に向けた取組を産学官で連携して進めるとともに、気候変動に関する講演会を開催して、家庭から排出される温室効果ガスの影響等について、町民の理解促進を図ります。

また、町内で行われるリゾート等の開発行為につきましましては、景観調査や住民説明会の開催を事業者等に義務付けし、町の良好な景観づくりを進めてまいります。



「健全な行財政運営の推進と自立するまちづくり」について

5点目は、健全な行財政運営の推進と自立するまちづくりです。

町民主体の将来にわたって安定的な行財政運営により、町内外の人が住み続けたいと思うまちを目指し、次のことに取り組んでまいります。

①自治基盤の構築についてです。

広報活動として実施している町政懇談会やお茶の間懇談会につきましましては、町民との対話を重視した内容で、引き続き開催してまいります。



また、「町長の出前講座」については、次代を担う小中学生と、町の取組や歴史をテーマに意見交換を行っており、今年度も小中学

校の要望を踏まえながら、実施してまいります。



引き続き、蘭越高校による高校生との柔軟な感性で町に提案いただく「高校生模擬議会」を開催してまいります。

毎月発行しております「広報らんこし」については、町内の話題や町民の各種活動、行政情報の周知等、一層の紙面充実を図ってまいります。

また、町の出来事や防災情報の周知も含め、行政通信システムやホームページ、公式フェイスブックを活用し、迅速な情報提供に努めてまいります。

行政事務が増大する中、事務の効率化にとどまらず、民間手法の導入による事業推進など、多様な手法による効率化に取り組むとともに、広域連携として、共同処理による事務の合理化などを更に推進します。

また、職員の能力が十分発揮できるよう職員研修を計画的に行い、職員の意識改革、能力向上に努めます。

② 移住・定住の促進についてです。

定住支援対策については、定住支援条例に基づき、居住の確保と空家の有効利用を図るため、改修費用や空家撤去費用の補助を行い、本町に永く定住できる環境を支援するとともに、今年度をもって定住支援条例が失効することから、事業の効果検証を行い、次年度以降に実施する施策等について検討を行ってまいります。

また、地域おこし協力隊を活用して、大都市で開催される移住・定住フェアへの出展や移住相談・マッチングサイトへの情報掲載、オンラインによる移住相談を実施し、移住人口及び関係人口の創出に努めてまいります。

【一般会計】

一般会計 64 億 9,700 万 0 千円

【特別会計等】

後志公平委員会 100 万 0 千円

地域振興事業 9,818 万 1 千円

国民健康保険 2 億 4,515 万 7 千円

後期高齢者医療 9,057 万 6 千円

介護保険サービス事業 6,232 万 8 千円

温泉旅館幽泉閣事業 2 億 9,300 万 7 千円

特産品開発事業 1,897 万 9 千円

簡易水道事業 1 億 9,930 万 6 千円

農業集落排水事業 2 億 6,687 万 8 千円

特別会計等 小 計 12 億 7,541 万 2 千円

合 計 77 億 7,241 万 2 千円

II

蘭越町各会計予算案



III むすび

以上、令和5年度の町政を執行するに当たり、重点的な取組方針と予算概要等について、所信の一端を申し上げます。

今年度も町民の安全・安心な暮らしと福祉の向上、産業等を守り抜くために必要な対策を躊躇なく講じてまいります。

なお、施策推進を図る上で、議会にご相談しなければならぬことや、北海道町村会、後志総合開発期成会、あるいは各種団体等を通じて、国や関係機関へ要請しなければならぬ事象が生じた場合につきましては、その都度、迅速に対応してまいります。

議員の皆様と町民の皆さん、加えて関係機関各位の一層の御理解と御協力を重ねて心からお願い申し上げます。町政執行方針といたします。



令和5年度教育行政執行方針

子どもたちのあふれる笑顔、生き生きと躍動する姿は、社会に喜びと活力を与え、明るい未来を期待させてくれます。

次代を担う子どもたちが、変化の激しい社会の中で、たくましく成長し、互いに助け合いながら新しい時代を切り拓いていくことができるように、学校現場をしつかり支援するとともに、学校と連携し様々な取り組みを積極的に進めてまいります。



小林教育長

令和5年第1回蘭越町議会定例会の開催に当たり、所管いたしました教育行政の主要な方針について申し上げます、町議会議員の皆様をはじめ町民の皆さんに一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和5年3月1日

蘭越町教育委員会

令和4年度における教育行政の執行につきましては、町議会並びに町理事者の御理解の下で、町民の皆さんをはじめ関係者の御協力をいただきながら、業務が円滑に推進できましたことを心から感謝とお礼を申し上げます。

令和5年度におきましては、第6次蘭越町総合計画並びに蘭越町教育推進計画を念頭に、全ての子どもが確かな学力と豊かな心を身につけ、また、町民一人一人が学ばふ楽しさや喜びを感じ、地域の絆を大切にしながら、住みよい地域社会づくりに貢献できるよう、主体的な学習やスポーツ活動への取り組みを推進してまいります。

所管いたします「学校教育」と「生涯学習」の具体的な施策について、蘭越町教育推進計画に示し

た基本方向に沿って申し上げます。

学校教育の充実

学校教育につきましては、具体的な5点について申し上げます。

1 社会で生きる力の育成

確かな学力の育成を図るため、昨年度実施した全国学力・学習状況調査により明らかにされた課題を各学校と共有し、児童生徒の状況に応じた学習支援を行うため、各学校には学習支援員を引き続き配置するとともに、ICT（情報通信技術）の効果的な活用を含め組織的な授業改善や、望ましい学習習慣の定着に向け、取り組みを一層充実させてまいります。

言葉の発達や学習面、行動面等で支援を必要とする児童生徒が年々増加している中、子育てに悩みを抱えている保護者も多いことから、引き続き教育相談支援員を配置するとともに、医療的ケアを必要とする児童に対しても、安心して学校生活を過ごせるよう、引き続き看護師を配置し、特別支援教育の充実を図ってまいります。

す。

小学校、中学校に開設している通級指導教室は、個別指導による教育支援のニーズが高く、利用者も増加していることから、教室の安定運営と指導者の充実に努めてまいります。

国際理解教育の充実につきましては、幼稚園・保育所・小学校・中学校・高校が連携して国際社会に対応できる人材の育成と英語力の向上を図るために設立した「外国語教育連携推進会議」の事業が成果を発揮しており、より充実した英語教育の推進に努めてまいります。

また、外国語指導助手（ALT）や外国語活動支援員を引き続き配置し英語力の向上を図ってまいります。

GIGAスクール構想（全国の小中学生に一人一台端末を配布して時代の要請に応える学びを目指す構想）も3年目となり、日常的に活用できるICT環境が整備された中、情報モラル、情報セキュリティについての教育も行い、児童生徒の情報の活用に対する資質や能力を育成してまいります。

2 豊かな人間性の育成

教育活動全体を通じて「生命の尊さ」や「思いやり・感謝」の心を持ち、「礼儀正しく行動」ができ、「郷土に愛着を持つ」児童生徒の育成に向けて、道徳教育を一層充実させてまいります。

未来を担う児童生徒の確かな学力、豊かな心を育む学校教育の活動を支えるため、「学校図書館巡回派遣事業」と「学校図書館図書センター事業」を主要な施策として、読書活動を推進してまいります。



いじめについては、いじめアンケートを注視するとともに、日ごろから、各教職員間で情報共有を行い、スクールカウンセラーとの連携も強化し、未然防止に向け相談しやすい環境づくりを推進してまいります。

また、「北海道いじめ防止基本方針」が改定されることから、本町における基本方針についても、現状と課題、児童生徒を取り巻く社会情勢の変化を踏まえた改定を進め、いじめ問題に一層の危機感をもって取り組んでまいります。

3 健やかな体の育成

運動やスポーツは、体力・運動能力の向上はもとより、情緒面や知的な発達の促進、集団的活動を通じたコミュニケーション能力の育成、仲間と話し合う活動などを通じて論理的思考力の育成など、「生きる力」の育成につながります。

児童生徒が生涯にわたって、幸福で豊かな生活を実現するための基礎を培うことができるよう、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を効果的に活用し、課題

を明確にするとともに、現在の取り組みを評価・分析し、実情に応じた体力向上等、取り組みを進めてまいります。

食育につきましては、児童生徒の健康の保持増進と安全安心な食事に對する正しい理解が得られるよう、学校と連携しながら推進してまいります。

また、学校給食の安定した運営に向け、給食センターの施設、機器等の維持補修及び衛生管理を徹底するとともに、給食費に係る会計処理を公会計化し、運営上の透明性と効率化を図ってまいります。



4 学びをつなぐ 学校づくりの実現

複雑で多様化する学校教育の課題に適切に対応するため、引き続き学校教育アドバイザーを配置し、町内小中学校の学習指導の充実と教職員の指導力や学校経営の向上を図ってまいります。

学校段階間の連携・協働の推進につきましては、小中連携を強化するため設置している教育課程交流会において、教育課程の編成と実施、指導方法の工夫改善を図り、9年間の義務教育を見通した児童生徒の育成の充実を図ってまいります。

学校運営の改善につきましては、学校における働き方改革第2期蘭越町アクションプランを基本としながら、各学校の実情に応じた業務の平準化や効率化等、勤務状況の改善を図り、中学校における部活動については、引き続き全ての部活動に指導員を配置し、働き方改革を推進してまいります。

学校安全教育の充実につきましては、子どもたちを取り巻く社会には自然災害や交通事故など多くの危険が潜んでおります。

防犯協会や地域家庭等と連携した不審者対策や、交通安全対策等に取り組むとともに、町の防災担当課とも連携し、自然災害から身を守るための訓練や学習会等、非常時における防災教育を推進してまいります。



また、通学路の安全確保に向け設置している「蘭越町通学路安全推進会議」において、危険個所の改善等が図られるよう、関係機関と連携し取り進めてまいります。蘭越中学校の施設老朽化による改修に向け、昨年度は学校関係者等による「蘭越中学校改修検討委

員会」を設置し、改修内容について意見をまとめていただきました。

今年度は、委員会での意見を参考としながら実施設計を行い、充実した教育環境の整備に向けて、順次進めてまいります。

5 学びを支える地域との連携・協働の推進

コミュニティスクール（学校運営協議会）を中心に、地域や家庭と連携し、魅力ある学校づくりに向け十分な話し合いの中、ともに学び、ともに成長する地域づくりを推進してまいります。

蘭越高等学校につきましましては、道教委で改定された「これからの高校づくりに関する指針」を念頭に置きながら、高校存続のため引き続き入学者の確保に努めるとともに、関係機関と協力し、地域に根ざした魅力ある高校づくりに向け努めてまいります。

また、生徒自身が多種多様な事に関心を持ちながら、魅力ある高校づくりが図られるよう、昨年度、連携協力の協定を締結した札幌大谷大学との高大連携を推進してまいります。

奨学金制度につきましましては、制度利用者が減少していることから、貸与型の家計基準の廃止、返還開始時期の猶予等制度の見直しを行い、本町出身者へ未来に向けた応援ができるよう、利用拡大に努めてまいります。

学習サポートとして、希望する児童生徒に対し、学力の向上、学習習慣の定着等の観点から、今年度から、公営塾を実施し、学校との連携・協働を進めながら、教育環境の充実及び教育機会の保障を図ってまいります。

生涯学習の充実

次に、生涯学習につきましまして、具体的な5点について申し上げます。

1 家庭教育力向上への支援

地域ぐるみで家庭教育を支える環境を整えるため、現状に応じた専門家の視点での定期的な情報提供や、青少年健全育成推進委員会、PTA連合会と連携した学習機会の提供を実施し、家庭教育力の向上に努めてまいります。

子育て中の親子コミュニケーションのきっかけとなる場や親子

と地域がつながる場として、就学前親子を対象にした「まめっこクラブ」、小学生を対象とした「親子料理教室」を引き続き開催し、子育て支援の充実を図ってまいります。

放課後の子どもたちの安全安心な居場所づくりとして実施している「昆布小学校放課後子ども教室」は、安全に充実した活動ができるように配慮し、引き続き週5日開設してまいります。

2 学んだ成果を生かす生涯学習の推進

町民の多様な学習ニーズに応じることができるよう、様々な分野において、知識や技術、技能を持ち活動されている方を講師とした町民センター講座を開催し、町民の学習の場の充実を図ってまいります。

生涯学習体制の充実を図るため、生涯学習推進計画「らんらんプラン21」の定期的な点検を継続するとともに、異年齢間の体験活動と次世代の地域リーダーとしての資質向上、地域への愛着を育む活動を推進する「中高生ボランティア活動事業」を引き続き実施

し、生涯学習ボランティアを育成する体制づくりに努めてまいります。



3 潤いのある地域づくりを めざす社会教育の推進

生涯各期に社会教育活動の推進を図るため、地域の人材派遣を組織的な活動として学校を支援する「学校支援地域本部事業」を引き続き実施し、児童生徒の学習活動の充実と交通安全協会や地域の協力による下校時見守り支援を実施してまいります。

芸術文化活動の推進を図るた

め、児童生徒作品展や、舞台観賞機会としての「北海道巡回小劇場」を、継続して開催してまいります。



また、今年度は、後志芸術祭「第49回後志俳句大会」が、蘭越町で開催されることから蘭越俳句会や関係団体への支援をしてまいります。

文化財の保存と活用につぎましては、町内の史跡を後世に伝えるため、説明板を計画的に整備しており、今年度は、旧港小学校跡外全4か所の説明板を整備してまいります。

4 町民と共に創る 使い良い図書館活動の推進

みんなが集う花一会図書館とするため、ホームページやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、新刊本、館内展示、図書館講座等の活動状況を積極的に発信するとともに、外に飛び出す図書館活動として、乳幼児から高齢者まで、すべての世代に読書活動や学習活動が提供できるよう移動図書館を実施してまいります。



また、子育て支援や高齢者福祉、幼稚園、保育所、学校、そして個々の町民との協働・協力関係を大切にした図書館運営に努めてまいります。

ます。

絵本を通じてゆつくりふれあう時間が持てるよう、新生児に絵本を2冊贈るブックスタート事業3歳の時には図書館に来館いただき絵本を1冊プレゼントするブックセカンド事業を引き続き実施し、家庭における幼少期からの読書活動を推進してまいります。

既存の本棚が経年劣化により、使用に耐えられないものも一部あることから、新たに道産材を使用したぬくもりのある書架を設置し、安心して利用しやすい図書館環境の整備に努めてまいります。



5 生き生きとした生活をめざすスポーツ活動の推進

町民の皆さんが、いつでもスポーツに親しめる環境づくりに努めるとともに、恵まれた豊かな自然を活用した野外レクリエーション活動の推進や、誰もが気軽に楽しめるニースポーツの普及を進め、各種スポーツ活動や健康づくり事業への支援等、生涯にわたるスポーツ活動の充実を図ってまいります。



また、町民の皆さんが気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブ「らんスポ」の活動と愛好者の

拡大を支援し、スポーツに親しむ機会の拡充に努めてまいります。児童生徒のスポーツ活動の充実につきましては、スポーツ協会が開催する事業及び加盟団体の事業運営に協力し、スポーツ少年団の組織強化や指導者の育成をはじめ、競技力の向上と底辺の拡大を図ることを目指した各種スポーツ大会やスポーツ教室を開催するとともに、全道大会や全国大会への出場を支援してまいります。



児童生徒の減少や指導者不足等、スポーツを取り巻く環境への課題が多くある中、将来にわたり

スポーツ活動を継続して親しむことができる環境づくりが必要なことから、中学校での部活動の地域移行も踏まえながら、本町に合った適正なスポーツ環境の体制整備について、スポーツ協会をはじめ各競技団体等、関係機関と連携し協議を進めてまいります。

スポーツ活動の拠点施設となる総合体育館をはじめ、町民プールや総合運動公園野球場、サッカー場等目的に応じて多くの皆さんが利用されております。

今後も、利用者の安全を確保し有効に利用されるよう施設の適正な維持管理を図ってまいります。



むすびに

以上、令和5年度の教育行政執行方針について申し上げます。

子どもたちのあふれる笑顔、生き生きと躍動する姿は、社会に喜びと活力を与え、明るい未来を期待させてくれます。

次代を担う子どもたちが、変化の激しい社会の中で、たくましく成長し、互いに助け合いながら新しい時代を切り拓いていくことができるように、学校現場をしつかり支援するとともに、学校と連携し様々な取り組みを積極的に進めてまいります。

また、町民の皆さんが生きがいをもって元気に過ごし、豊かで幸せな生活が送ることができるよう生涯学習活動の一層の充実に努めてまいります。

業務の執行に当たりましては、町理事者と総合教育会議等において十分協議し、学校や関係団体と密接な連携を取りながら、円滑な執行に努めてまいりますので、町議会の皆様並びに町民の皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。

町職員の人事異動

町職員の人事異動の発令についてお知らせします（かつこ書きは異動前）。

令和5年4月1日付

- ▼建設課長 北山 誠一（住民福祉課長）
- ▼住民福祉課長 福原 明美（議会事務局長）
- ▼議会事務局長 津村 智之（商工労働観光課幽泉閣支配人）
- ▼住民福祉課主幹（住民・社会福祉・子ども支援・医療給付・国民健康保険担当）兼国民年金係長 谷口 敦哉（健康推進課主幹兼健康づくり対策係長）
- ▼健康推進課主幹（健康づくり担当）前田 伸晃（住民福祉課主幹兼国民年金係長）
- ▼住民福祉課主幹（環境衛生担当）兼生活安全係長 高橋 伸次（健康推進課高齢者生活福祉センターこんぶセンター長兼高齢者生活福祉センターめなセンター長兼高齢者コミュニティセンター館長）
- ▼商工労働観光課雪秩父支配人兼事業係長 熊谷 雅仁（商工労働観光課雪秩父支配人）
- ▼建設課主幹兼管理係長 岡本 敏裕（建設課主幹）
- ▼商工労働観光課幽泉閣支配人 工藤 伸也（総務課企画防災対策室広報聴係長兼防災係長）
- ▼健康推進課高齢者生活福祉センターこんぶセンター長兼高齢者生活福祉センターめなセンター長兼高齢者コミュニティセンター館長 松山 和史（住民福祉課環境衛生係長）
- ▼商工労働観光課主幹兼観光係長兼地域振興係長 金子 国昭（商工労働観光課観光係長兼地域振興係長）
- ▼教育委員会スポーツ課主幹兼総合体育館館長 滝口 和則（教育委員会町民センター業務係長兼花一会業務係）
- ▼商工労働観光課幽泉閣副支配人兼事業係長 谷内 達朗（商工労働観光課幽泉閣事業係長兼管理係）
- ▼住民福祉課子ども支援係長 今野 美姫（建設課管理係長）
- ▼教育委員会生涯学習課生涯学習係長 上仙 知巳（農林水産課土地改良係長）
- ▼総務課企画防災対策室広報聴係長兼防災係長 小山内一真（教育委員会生涯学習課生涯学習係長）
- ▼住民福祉課社会福祉係長 杉本真悠歌（住民福祉課福祉係長）
- ▼住民福祉課環境衛生係長 桶野 慎也（農林水産課農政係）
- ▼健康推進課健康づくり対策係長 山口 史帆（健康推進課健康づくり対策係主査）
- ▼農林水産課土地改良係長 松田 典明（健康推進課高齢者生活福祉センターこんぶ係）
- ▼商工労働観光課幽泉閣事業係主査 兼地場産業振興加工センター長 脇山 剛俊（商工労働観光課幽泉閣事業係主査）
- ▼住民福祉課生活安全係主査 三浦 智樹（農林水産課土地改良係主査）
- ▼住民福祉課昆布保育所 立花 桂奈（住民福祉課蘭越保育所）
- ▼住民福祉課子ども支援係 今本 俊（住民福祉課福祉係）
- ▼建設課道路維持係兼管理係 向井 俊（建設課管理係）
- ▼住民福祉課社会福祉係 前田 康多（住民福祉課福祉係）
- ▼総務課企画防災対策室気候変動対策係 今本 琴音（教育委員会生涯学習課生涯学習係）
- ▼住民福祉課環境衛生係兼生活安全係 石塚 礼士（住民福祉課環境衛生係兼住民運動係兼交通安全運動係）
- ▼健康推進課高齢者生活福祉センターこんぶ係 酒谷 真菜（商工労働観光課観光係兼商工労働係）
- ▼農林水産課農業指導係兼農政係 細谷 真暉（農林水産課農政係）
- ▼総務課総務係兼秘書係 今野 香苗（教育委員会花一会図書館業務係）
- ▼住民福祉課付 小寺 直和（住民福祉課交通安全運動係長兼住民運動係長）
- ▼総務課付 波能みらい（総務課企画防災対策室まちづくり推進係）
- ▼教育委員会町民センター業務係長 兼花一会業務係 佐藤 耕治【再任用】（教育委員会スポーツ課主

幹兼総合体育館館長)

▼商工労働観光課雪秩父事業係
小林 邦子【再任用】(商工労働
観光課雪秩父事業係長)

《組織編成等》

①住民福祉課「福祉係」を、「社会
福祉係」と「子ども支援係」に
分離

②住民福祉課「住民運動係」と「交
通安全運動係」を「生活安全係」
に統合

新規採用

▼農林水産課農政係

北川 俊典
しゅん すけ



▼建設課管理係

小林 亮太
りょう た



▼住民福祉課医療給付係兼

国民健康保険係
菊池 青衣空
あいら



▼商工労働観光課観光係兼

商工労働係
藤巻 佐輔
さ すけ



▼住民福祉課蘭越保育所

作田 愛華
あい か



△4月3日、町長室において、新規採用職員の辞令交付並びに服務の宣誓が行われました。

退職

令和5年3月31日付

▼北川 淳一 (建設課長)

▼武石 駿也 (住民福祉課医療給付
係兼国民健康保険係)

▼松岡 有咲 (住民福祉課蘭越保育
所)

自治功労者表彰を受賞

町議会議長として7年以上在
職した功労により、富樫順悦議
長が全国町村議会議長会自治功
労者表彰を受賞され、3月10日、
議場内において、金町長から表
彰状の伝達が行われました。



監査委員表彰を受賞

町村等の監査委員として10年
以上在職した功労により、柳谷
要監査委員が北海道町村等監査
委員協議会から表彰を受け、3
月13日、金町長に報告しました。
柳谷監査委員は、平成23年7月
から監査業務に従事されていま
す。

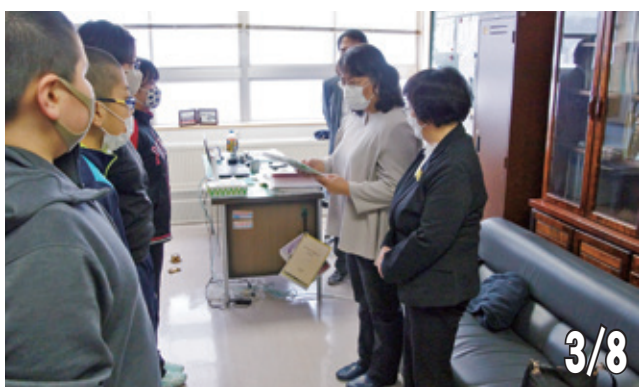




おひなまつりたのしんでね！

蘭越保育所ホールにおいて、子育て支援センター主催のリフレッシュの会「おひなまつりお楽しみ会」が開催されました。

ホールでは保育所の先生方による人形劇のほか、いろんな衣装に身を包んだ保育所の子ども達が登場し、来場された親子にお遊戯を披露しました。



健康で元気な中学校生活を

昆布小学校及び蘭越小学校の卒業生に、蘭越町食生活改善協議会より記念品のレシピとクリアファイルが贈呈されました。

当協議会は食生活の大切さの理解を深める活動として、町内で親子料理教室の指導などを行っており、子どもたちに健康的な食事をとり、元気で楽しい中学校生活を送れるよう願いを込め、お祝いとしてこの度の贈呈の運びとなりました。



災害時の避難場所は？

蘭越町港地区津波避難タワーにおいて、名駒振興会と名駒農地水環境保全対策委員会主催の「名駒地域づくり研修会」が行われました。

この研修会は、名駒地区の防災「尻別川洪水の時、どこに避難しますか？」をテーマに、洪水時の災害等について、泉防災監からの講話と当タワーの見学も行われ、防災意識の向上を図りました。



地域の憩いの場に

昆布活性化センターにおきまして、らんこし地域食堂実行委員会が運営する「たべりば食堂」と蘭越あくていぶネットの蘭越駅舎美化活動チーム「駅ナカフリマ」が共催で実施されました。

会場にはたくさんの地域住民が集まり、同じテーブルでカレーライスを食べながら交流を深めました。





ミニバレー 試合白熱

総合体育館アリーナにおきまして、蘭越町スポーツ協会主催「第22回町民スポーツミニバレーボール大会」が開催されました。

3年ぶりの開催となる本大会には家族・職場の同僚・学校のクラスメイトなどでメンバー構成された計10チーム48名が参加。各コートでは年齢関係なく、大人も子どもも本気の白熱した試合が繰り広げられていました。



ふるさと乳酸菌で地域活性化

蘭越町・(株)LAB バイオテック・シミックホールディングス(株)の三者が「らんこし米」由来の乳酸菌の共同研究開発契約を結びました。

『ふるさと乳酸菌による地域活性化』を掲げ、「らんこし米」の米ぬかから新たに発見された乳酸菌が持つ免疫効果などを研究し、その乳酸菌を使った特産品の開発を三者共同で進めていきます。



期待の新規就農者

令和5年度の新規就農の研修生が役場に来庁されました。

宮越浩太郎さん(写真左)・未久さん(写真左中央)は夫婦で就農を目指し、富岡の長田昭浩さんの下で研修、藤田佑貴さん(写真右)は黄金の近藤一祝さんの下で研修を行います。研修生3名は主にトマト栽培で就農を目指し、未来の蘭越農業の担い手として期待されています。



子どもたちへ『愛の鈴』寄贈

蘭越町商工会女性部(金谷容子部長)より、毎年恒例の「愛の鈴」190個が寄贈されました。

「愛の鈴」は、昭和50年から始まった歴史ある事業で、今年も子どもたちの交通安全を願い、小学校や幼稚園等に入られる新入生に贈られています。

町内の各学校などで卒業式・卒園式が行われ、それぞれの思いを胸に、楽しく過ごした学び舎を巣立ちました。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、それぞれが式時間を短縮して行われましたが、卒業（園）生たちは思い出と将来の夢を胸に、卒業証書を手に入れました。

◀ 3月1日 蘭越高等学校



▶ 3月15日 蘭越中学校



▶ 3月17日 昆布小学校



祝卒業おめでとう

◀ 3月18日 蘭越小学校



▶ 3月23日 蘭越ひばり幼稚園

◀ 3月23日 昆布保育所



▶ 3月25日 蘭越保育所

＝ 特集 ＝ 「蘭越の生き物図鑑」 発刊



大表 章二さん（蘭越14町内） 図鑑発刊までの過程を振り返って

大表章二さん（蘭越14町内）は御年74歳。平成16年からこれまで日本自然保護会の自然観察指導員として活躍されており、蘭越自然探検隊設立後、地域の方たちと蘭越の自然に親しむ活動を行ってきました。町の自然ガイド役等を務める傍らで蘭越町に生息する数多くの植物・昆虫・鳥類などの脊椎動物を調査・観察し、写真に収め、それを元に自作の図鑑を刊行するまでに至りました。

令和5年2月に発行した写真図鑑「蘭越の脊椎動物」は二千部印刷され、蘭越町及び町内施設、教育機関、花一会図書館などに寄贈されました。



▲「蘭越の脊椎動物」蘭越町に寄贈

始まりは「資料づくり」

図鑑づくりのきっかけは活動の中で行われた自然観察会の資料づくりでした。すべて自身の手で作る上げる資料ということで、現地調査、文献調査、原稿づくり、写真編集など、時に失敗を繰り返し、試行錯誤しながら製作を続けました。数年続ける中で、此度の図鑑づくりを思いつき、自身の確認してきたすべての種を掲載したものを目指して取組みを始めました。



▲製作時の苦勞を語る大表さん

手作り図鑑の製作

「全ての種を載せた図鑑づくり、思い返せば随分と野心的な思いつきだった。」と語る大表さん。始めに手がけたのは蘭越の野鳥。当時は1年掛けて1ページずつ増やしていく方法でした。その後、野鳥を含めた脊椎動物、昆虫、野草などの図鑑を手がけ、最後は（公財）北海道新聞野生生物基金の助成を受けながら印刷・製本を業者に依頼し、今回の大部数の冊子を発行するに至りました。

大表さんは動物、植物など様々な図鑑を製作したことにより、同定能力（種を見定める力）が向上したと言います。また、蘭越地域に生息する生き物リストを作ることで、植物三〇種、昆虫六二〇種、脊椎動物一四六種、合わせて一〇七六種の生き物が蘭越に生息していることがわかりました。しかし、これはあくまで自身で発見したものの数であり、蘭越にはまだまだ未発見の生き物がたくさんいると言います。「これから体力の続く限り、数を増やすため調査を続けていきます。」と大表さんは意気込みます。

これまでの出会いに感謝を

図鑑づくりを通じて、大表さんは地域の人たちや専門家の方々と多くの繋がりが出来たと語ります。刊行に際し、助成金のほか、地域の方たちからも寄附を頂き、決して一人の力では発刊に至れなかったと言います。「多くの方の支えにより、ここまで来られた。改めて感謝を伝えたい。」と大表さん。今後は近隣町村の生き物にも視野を広げ、野生生物の調査を続けていくとのことです。

「蘭越の脊椎動物」を含むこれまでの生き物図鑑は花一会図書館等の施設で読むことが出来ますので、お立ち寄りの際は是非ご覧ください。

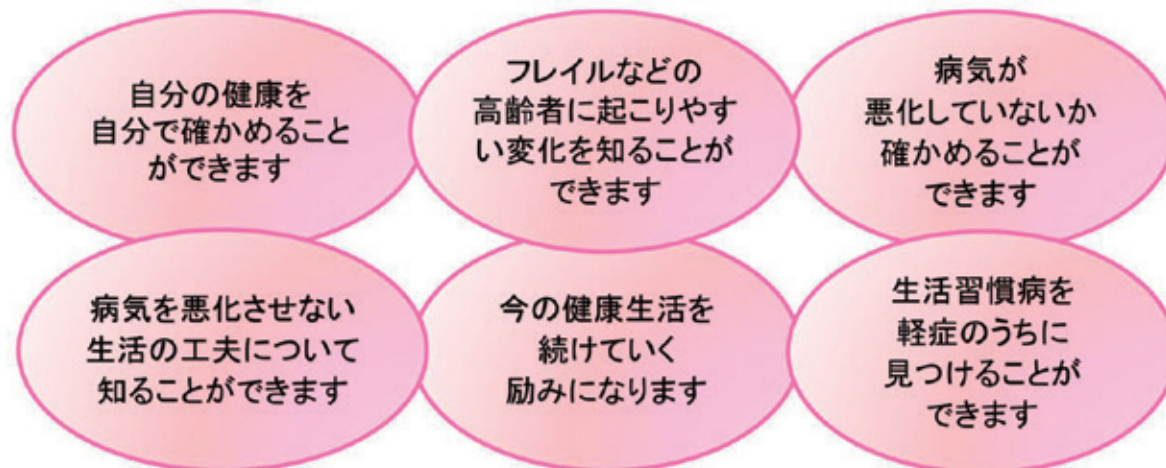


▲生き物に興味津々な子どもたちへ

後期高齢者医療制度のお知らせ ～健康診査のご案内～

いくつになっても元気でいきいきと過ごすために、健診を受けて健康管理に努めましょう

健康診査を受けることでこんな良いことがあります！



※ すでに病院に受診されている方も、現在のからだの状態を知ること、自分の健康管理に役立てることができますので、健康診査を受けることをお勧めしています。

◆ 健康診査を受診しましょう！

○健診内容	問診、身体測定、血圧測定、血液検査（血糖・肝機能・血中脂質）、尿検査（腎機能）、心電図検査（令和5年度より全員に実施します。） 眼底検査（蘭越診療所、昆布温泉病院は除く）
○対象者	後期高齢者医療制度に加入している方
○健診料	無料 ※治療が必要な場合は、別途費用がかかります。
○持参するもの	被保険者証、受診券

● 集団健診（ミニドック）

	実施期間	会 場	実施医療機関
秋のミニドック	10月26日～27日	保健福祉センター	倶知安厚生病院
冬のミニドック	令和6年1月28日	保健福祉センター	北海道対がん協会

※ 日程は変更になる場合があります。詳細は健診の2か月程度前に回覧や広報などでお知らせします。

● 個別健診

○ 健診実施期間 ○	令和5年4月1日～令和6年3月31日
指定医療機関	・蘭越診療所 ・昆布温泉病院 ・倶知安厚生病院 ・岩内協会病院 ・北海道対がん協会

※ 予約が必要です。必ず事前に、医療機関に連絡をしてください。

8月25日に対がん協会（札幌）へ無料送迎バスで行く検診バスツアーもありますので、詳しくは健康づくり対策係（電話：55-8525）までお問い合わせください。

お問い合わせ 住民福祉課医療給付係 ☎ 55-6431（直通）

～ 傷病手当金の支給について ～

後期高齢者医療制度に加入している被保険者の方が新型コロナウイルス感染症に感染（疑いを含む）した場合に、傷病手当金を支給できる場合があります。

◆ 対象者

- 以下の条件をすべて満たす方
 - ・北海道後期高齢者医療制度被保険者であること
 - ・給与等の支払いを受けている者であること（賞与は除く）
 - ・業務災害以外の理由による感染症等のため労務に服することができず、受けることができるはずであった給与等の全部又は一部を受けることができない者であること

◆ 支給対象期間

- 令和5年5月7日までの間に新型コロナウイルス感染症に感染または発熱等の症状があり、感染が疑われる場合において、その後、労務に服することができなかった期間。
 - ※ 入院が継続される場合等は、支給を始めた日から通算して1年6か月まで対象となります。
 - ※ 支給申請を受ける権利は、労務に服することができない日ごとに、その翌日から2年間となります。

◆ 支給額の計算方法

- 直近3か月間の給与収入合計額 ÷ 就労日数 × 3分の2 × 支給対象日数
 - ※ 支給対象日は、療養のため労務に服することができなくなった日から起算して4日目以降の「就労を予定していた日」となります。
 - ※ 1日当たりの支給額に上限があります。

◆ 申請方法

- 申請には、事業主の証明書が必要となります。また、入院した場合は、医師の意見書が必要となります。
- 申請をする場合は、必ず事前にお住まいの市区町村へ連絡し、必要書類等を確認してください。

お問い合わせ

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目

国保会館2階 ☎ 011-290-5601

蘭越町

住民福祉課医療給付係

☎ 55-6431（直通）

創業支援ワンストップ相談窓口の開設について

蘭越町では、創業・起業に関する疑問や課題を解決するための「創業支援ワンストップ相談窓口」を令和5年4月から開設しました。

「創業したいけど何から始めたら良いのだろう…」、「自分のお店を持ちたいけど知識がない…」といった疑問や、「創業したいけど販路が増えない」といったお悩みなど、創業者一人一人の相談内容や創業準備段階に応じて、**蘭越町商工会**、**北海道信用金庫蘭越支店等の金融機関**、**蘭越町**が連携しながら創業のお手伝いをします。

創業前だけではなく、創業後も継続的にサポートしていきます。

創業に関することなら、ワンストップ相談窓口へお気軽にご相談ください。

【ワンストップ相談窓口】

蘭越町商工会 ☎ 0136-57-5437

【融資相談窓口】

北海道信用金庫蘭越支店 ☎ 0136-57-5321

【連絡窓口】

蘭越町商工労働観光課 ☎ 0136-55-6814

蘭越町創業支援補助金について

蘭越町では、町内で創業する方や事業承継する方に対して、改装工事等に係る費用の一部を支援します。住所要件や対象外事業など各種要件がありますので、蘭越町商工会（**創業支援ワンストップ相談窓口 0136-57-5437**）または**蘭越町役場商工労働観光課 (0136-55-6814)** へお問い合わせください。

【対象者】

蘭越町商工会の会員になることを確約した方で、

＜新規創業＞ 初めて事業を営む方

＜第2創業＞ 事業承継、業種の転換及び追加を行う方

【対象経費】

建物の改装等に係る経費、備品の調達費、研究開発費、宣伝広告・販売促進費

【補助金限度額】

新規創業 200万円 第2創業 100万円

いずれも対象経費の2分の1以内

【申請方法】

蘭越町商工会の事前審査を受けて認定を受けた後、町へ申請

住民基本台帳の閲覧状況の公表

蘭越町では、令和3年11月1日から令和4年10月31日までに次のとおり閲覧の許可をしましたので、住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、並びに住民基本台帳の一部の閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき公表します。

閲覧者氏名 (国または地方公共団体の 機関の名称、法人の場合は 名称及び代表者または管理 者名)	閲覧事由(利用目的) の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
自衛隊札幌地方協力本部	自衛官募集 (根拠法令 自衛隊法第 29条第1項、同法第35 条、同法第97条第1項 及び自衛隊法施行令第 120条)	令和4年5月24日	全町域の ・平成16年4月2日から 平成17年4月1日生ま れの男性、女性 ・平成19年4月2日から 平成20年4月1日生ま れの男性 計59件

【お問い合わせ先】 住民福祉課住民係 ☎ 55-6425 (直通)

～ 春のヒグマ注意特別期間について ～

山菜採りやハイキングなどで山野に出かける機会が多くなる季節を迎えるにあたり、ヒグマと遭遇する可能性も高くなってくることから、北海道では令和5年4月1日(土)から5月31日(木)までを「春のヒグマ注意特別期間」として設定しております。ヒグマに遭遇しないよう十分にご注意をいただきますとともに、ヒグマの目撃又は痕跡があった場合は役場農林水産課林務水産係(直通: ☎ 55-6524 ※携帯からおかけになる場合は、番号の前に市外局番 0136 を入力してください)までご連絡いただきますようお願いいたします。

蘭越ふるさと振興会の解散について

蘭越ふるさと振興会は、昭和62年から蘭越町出身者と町内在住者の交流を図るため、ふるさと交流会開催などの活動をしてきましたが、会員数の減少により活動を継続することが難しくなったため、令和5年3月31日をもって解散いたしましたのでお知らせいたします。長い間、蘭越ふるさと振興会を支えていただき、誠にありがとうございました。

【蘭越ふるさと振興会についてのお問い合わせ】

蘭越町役場 商工労働観光課 0136-55-6814

消防署蘭越支署 からのお知らせ



羊蹄山ろく消防組合消防署蘭越支署
消防士(庶務係兼教養訓練係)
檜山 昂生さん

『春の火災予防運動 火の元に注意』

4月20日から4月30日までの11日間、全道一斉に春の火災予防運動が実施されます。消防署蘭越支署では運動期間中、全町を広報車で巡回し火災予防を呼びかけます。

4月も半ばを過ぎると暖かい日が多くなり、暖房器具の使用も一段落の時期となります。

冬期間使用した石油ストーブに布等を掛け、来シーズンまで置いておくときは、必ずコンセントからプラグを抜くようにしてください。差した



まま置いておくと、気付かないうちに点火スイッチを押してしまい火災に繋がる危険性があります。また、煙突内にタールが付着していることが考えられますので、煙突掃除の実施についてご検討願います。

『蘭越消防団幹部教育訓練を 行いました』

令和4年度蘭越消防団幹部教育訓練を3月12日、蘭越町山村開発センターを会場に実施しました。

訓練は、女性1名を含む幹部団員30名と支署職員11名が参加し、訓練礼式、中隊編成における小隊長の要領や、隊の集合要領など基本動作を支署職員が指導に当たり訓練を実施しました。

幹部団員は、「部隊訓練は消防団員として基本であり、災害現場でも活かせるようにしっかり覚えたい」と話していました。



『水槽付消防ポンプ自動車 納車されました』

令和5年3月17日、水槽付消防ポンプ自動車(納車)されました。

納車された消防自動車は消防車専用5.5トンシャーシで艀装されており、主新型装備は消火薬剤を使用し、少量の水で消火を行う事が出来るシステムを装備しております。救助資機材も一新し、バッテリーで駆動するものに替わり、狭所での活動が可能になります。



『少年消防クラブ員を 募集します』

蘭越町内の小学校に在学する、5年生と6年生の少年少女を対象に少年消防クラブ員を募集します。

蘭越町少年消防クラブでは、クラブ活動を通じて防火防災に関する知識や技術を身に付け、火災予防に対する普及を図ることを目的としています。

詳しくは消防署蘭越支署までお問い合わせください。



▽火事・救急・救助

局番なしの☎119番へ

▽お問い合わせ(蘭越支署)

☎0136・57・5010

▽災害情報ダイヤル(自動音声)

☎0136・22・6655



蘭越高校通信

rankoshi high school

担当

山本 教頭

同窓会入会式

2月28日(火)、同窓会入会式が行われました。卒業生11名は第57期生となります。

入会式では、同窓会長から入会の歓迎と卒業生への励ましの言葉をいただきました。また、同窓会から記念品として「印鑑」が贈られました。最後に卒業生代表が「蘭越高校の同窓生として、何事にも前向きに、精一杯、努力していくこと、さらに蘭越高校の発展と地域社会の文化の向上を図ること」を誓う、入会の挨拶を行いました。



卒業式

3月1日(水)、卒業生の保護者の皆様、町長様、PTA会長様、教育長様にご出席いただき、卒業式を挙行しました。



11名の卒業生は1人ずつ卒業証書を受け取り、無事高校卒業の証を手に入れました。今年は翌日に高校入試があるため、午後に会場設営を行う関係から最後のホームルームは限られた時間で行われましたが、卒業をお祝いする温かい

雰囲気の中、卒業生は元気に巣立っていきました。



新型コロナウイルス感染症の影響で長期の臨時休業から始まった高校生活は、新型コロナウイルスに振り回されてしまった形となりました。これからの生活は、その影響か



修了式・離任式

3月24日(金)、令和4年度の修了式及び離任式が行われました。

修了式において、校長先生からは「春休みは0学期と言われることがあり、新学期に向けての大切な準備期間なので、有意義に過ごして欲しい」などのお話がありました。

離任式においては、離任する教職員からお別れの言葉とともに、生徒たちへのメッセージが語られました。生徒会から贈られた花束を胸に退場する教職員を拍手で見送りました。

全国大会参加

昨年の12月に行われた令和4年度第50回北海道高等学校選抜卓球大会において男子シングルス(2部)で優勝し、3月9日(木)には町長を表敬訪

問した本校の生徒が、令和5年3月24日(金)から愛知県スカイホール豊田で行われた第50回記念全国高等学校選抜卓球大会に北海道代表の1人として出場しました。

予選のリーグ戦で大分県代表、神奈川県代表と試合を行いました。惜しくも予選突破とはなりませんでしたが、全国大会の雰囲気やレベルを肌で感じることで、今後の練習や活動に役立つ貴重な経験になったようです。

町長様を始め、ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。



生涯学習情報コーナー



No. 347

(題字：田澤 豊彦氏)

こぶしは蘭越町の花木です。大自然の中でたくましく育つこぶしに学びましょう。

町民センター「生涯学習サークル」のご紹介

蘭越町民センターらぶちゃんホールを拠点に活動している「生涯学習サークル」を紹介します。

各サークルでは新会員を募集していますので、皆さん誘い合って興味のある「生涯学習活動」にチャレンジしませんか！体験入会も大歓迎です。

サークル活動に関するお問い合わせは、町民センターらぶちゃんホール業務係へ。(☎ 57 - 5030)

活 動 日	サ ー ク ル 名	活 動 日 時	備 考
月 曜 日	キルトの会	毎月第2・4	9 : 00 ~ 16 : 00
	ふまねっと運動サークル	毎月第1・2・3	13 : 30 ~ 15 : 00
	長唄 芙蓉会	毎週	13 : 30 ~ 17 : 00
火 曜 日	シニアフォークダンスサークル	毎週	9 : 30 ~ 11 : 30
	手作りサークル	毎月2回	9 : 30 ~ 15 : 30
	カラオケの会	毎週	13 : 00 ~ 15 : 00
	お話しの会「こぐまちゃん」	毎週第2	18 : 30 ~ 20 : 30
	蘭越町ヨーガサークル	毎週	19 : 00 ~ 21 : 00
	わっこの会	毎月第2	19 : 00 ~ 21 : 00
水 曜 日	蘭らん陶芸サークル	毎週	9 : 00 ~ 21 : 00 11月～3月 17:00～21:00
	蘭越俳句会	毎月第3	13 : 00 ~ 15 : 00
	基誠会	毎週	13 : 00 ~ 17 : 00 月1回 9:00～17:00
	カラオケ ワイワイクラブ	毎週	13 : 30 ~ 16 : 00
	蘭越短歌会	毎月第1	13 : 30 ~ 16 : 30
	らんこしスポーツダンス	毎週	19 : 00 ~ 21 : 00
木 曜 日	長生スポーツクラブ	毎週	9 : 00 ~ 12 : 00
	純樹・富美樹会	毎週	9 : 00 ~ 17 : 00
	木彫愛好会	毎月第2・4	9 : 30 ~ 12 : 00
	歌声サークル「はな」	毎週	13 : 00 ~ 15 : 00
	英会話サークル	毎月第1・3	19 : 00 ~ 21 : 00
金 曜 日	蘭らん陶芸サークル	毎週	9 : 00 ~ 21 : 00
	カモミール会	毎週	9 : 30 ~ 15 : 00
	絵手紙サークル	毎月第2・4	13 : 00 ~ 15 : 00
	婦人カラオケ	毎週	13 : 00 ~ 16 : 00
	YOTEI TAICHI CLUB	毎週	18 : 00 ~ 20 : 00
	らんこし手打ちそば愛好会	毎月第3	18 : 00 ~ 20 : 00
	ランコシ デッサン会	毎週	18 : 00 ~ 21 : 00 11月～3月 17:00～20:00
日 曜 日	蘭らん陶芸サークル	毎週	9 : 00 ~ 17 : 00
	蘭越無茶会	毎月第1・3	9 : 00 ~ 17 : 00
そ の 他	蘭越町根曲がり竹細工研究会	期間毎日(土・日除く)	9 : 00 ~ 16 : 00 11月～3月
随 時	蘭越自然探検隊	随時	—
	ニセコ自然史研究会	随時	—
	演劇サークル	随時	—
	ほほえみ会	随時	—
	軽音楽部	随時	—
	サークル・布季	随時	—

令和5年度 上半期 講座・イベント開催のお知らせ

講座・イベント名	期 日	担 当
ぴよぴよおはなし会	4月14日(金)	花一会図書館
おはなしひろば	4月16日(日)	花一会図書館
ママにもできる!チャイルドカット	4月18日(火)	花一会図書館
町長杯選抜中学校野球大会	5月 5日(金)～6日(土)	総合体育館
ぴよぴよおはなし会	5月12日(金)	花一会図書館
親子交流体験事業「まめっこクラブ」①	5月13日(土)	町民センター
高齢者教育①	5月16日(火)	町民センター
おはなしひろば	5月21日(日)	花一会図書館
ぴよぴよおはなし会	6月 2日(金)	花一会図書館
大人の陶芸教室	6月 2日(金)	町民センター
おはなしひろば	6月18日(日)	花一会図書館
町民陸上大会	7月 1日(土)	総合体育館
ぴよぴよおはなし会	7月 7日(金)	花一会図書館
科学教室	7月 8日(土)	町民センター
町民登山	7月 9日(日)	総合体育館
各学年小学生水泳教室	7月11・12・13・14・19・20日	総合体育館
川釣り教室	7月22日(土)	町民センター
幼児水泳教室	7月25日(火)～26日(水)	総合体育館
デイキャンプ	7月29日(土)	町民センター
町長杯選抜小学校野球大会	7月31日(月)～8月4日(金)	総合体育館
子ども陶芸教室	8月上旬	町民センター
ブロックカレンダーづくり	8月 1日(火)	町民センター
飴細工教室	8月 3日(木)	町民センター
ぴよぴよおはなし会	8月 4日(金)	花一会図書館
蘭越ブキニスト	8月 5日(土)	花一会図書館
町長杯ジュニアサッカー大会	8月 6日(日)	総合体育館
蘭越町「はたちのつどい」	8月15日(火)	町民センター
おはなしひろば	8月20日(日)	花一会図書館
ナイター水泳記録会	8月21日(月)～22日(火)	花一会図書館
町民ナイター水泳大会	8月24日(木)	総合体育館
花一会図書館講座「クレヨンカンパニーいろいろげきじょう」	8月26日(土)	花一会図書館
ぴよぴよおはなし会	9月 1日(金)	花一会図書館
考古学教室	9月 2日(土)	町民センター
おはなしひろば	9月17日(日)	花一会図書館
町民歩こう会	9月23日(土)	総合体育館

*教育委員会の主催事業のみの掲載となります。 *日程・内容等は変更になる場合があります。

*各講座・イベントごとに参加者募集のご案内をいたします。皆さん、ぜひご参加ください!

*詳しい内容は、担当課までお問い合わせください。

(町民センター ☎57-5030 総合体育館 ☎57-6765 花一会図書館 ☎57-6085)

『花一会図書館』からこんにちは

☆☆☆ 新刊の紹介 ☆☆☆

【小説・エッセイ】

魔女と過ごした七日間 / 東野 圭吾
あなたはここにいないとも / 町田そのこ
署長シンドローム / 今野 敏
真珠とダイヤモンド（上下巻） / 桐野 夏生
白ゆき紅ゆき / 寺地はるな
恋とそれとあと全部 / 住野 よる
黄色い家 / 川上未映子
やさしさを忘れぬうちに（「コーヒーが冷めないうちに」⑤） / 川口 俊和

植物少女 / 朝比奈 秋
ガウディの遺言 / 下村 敦史
逆転のバラッド / 宇佐美まこと
街に躍る / 川上 佐都
間借り鮎まさよ / 原 宏一
君に光射す / 小野寺史宜
東大に名探偵はいない / 市川 憂人
不思議カフェ NEKOYOMI / 村山 早紀
星くずの殺人 / 桃野 雑派
とりどりみどり / 西條 奈加
朝星夜星 / 朝井まかて
侠 / 松下 隆一
ものがわかるということ（エッセイ） / 養老 孟司
好きになってしまいました。（エッセイ） / 三浦しをん
老人ホームで死ぬほどモテたい（短歌） / 書肆侃侃房

【歴史・科学・実用書・芸術等】

情報を正しく選択するための認知バイアス事典（行動経済学・統計学・情報学編） / 情報文化研究所

「40代の壁」をスルッと超える人生戦略 / 尾石 晴
親は選べないが人生は選べる / 高橋 和巳
日本史を暴く 戦国の怪物から幕末の闇まで（新書） / 磯田 道史

ヴォロディミル・ゼレンスキー 喜劇役者から司令官になった男 / ギャラガー・フェンウィック
南極の食卓 女性料理人が極限の地で見つけた暮らしの知恵 / 渡貫 淳子
イタリア暮らし / 内田 洋子
るるぶ愛知'24 / JTBパブリッシング
どうすれば争いを止められるのか 17歳からの紛争解決学 / 上杉 勇司
経済学（サクッとわかるビジネス教養） / 井堀利宏監修

個人事業主・中小企業のための補助金獲得の教科書 / 尾上 昌人

どうして男はそうなんだろうか会議 / 澁谷 知美
母という呪縛 娘という牢獄 / 齋藤 彩
親が倒れた！親の入院・介護ですぐやること・考えること・お金のこと 第3版 / 太田差恵子
カリスマ保育士で先生の子育てのみんなの悩み、お助け中！ / てい先生
山の今昔物語 / 工藤 隆雄
牧野富太郎と、山（ヤマケイ文庫） / 牧野富太郎
生きもの「なんで？」行動ノート / きのしたちひろ
マンガばけ日和 / 矢部 太郎
普通という異常 健常発達という病（新書） / 兼本 浩祐

菅井貴子と学ぶ北海道の天気と防災 / 菅井 貴子

力・薪&炭で、電気も熱も自分でつくる / 農山漁村文化協会

西洋の名建築がわかる七つの鑑賞術 / 中島 智章
56歳で初めて父に、45歳で初めて母になりました / 中本 裕己

ビーツ！ビーツ！ビーツ！免疫力を高める北のスーパー健康野菜ビーツの食べ方 / 山崎 志保
ミニマル料理 / 稲田 俊輔
植物生まれの気楽なおやつ / 白崎 裕子
おいしく痩せるオートミールのお菓子 / おかしな実験室のテツコ

世界で最初に飢えるのは日本（新書） / 鈴木 宣弘
はじめての花の寄せ植え / 井上まゆ美
はじめての自然循環菜園 無肥料・無農薬で究極の野菜づくり / 内田 達也
力ヨと私 / 内澤 旬子
100均資本主義 脱成長社会「幸せな暮らし」のつかみ方 / 郭 洋春
砂澤ビッキ作品集 / 砂澤ビッキ
岳人列伝（マンガ） / 村上もとか

【寄贈】

災厄の絵画史 / 中野 京子
深夜食堂 26（マンガ） / 安倍 夜郎

【今月の展示】

「昭和 ～4/29は昭和の日～」
「きみはなにになる？」（えほんのへや）ほか

（新刊情報は、花一会のHPまたは館内の図書検索機でもお調べいただけます。なお、入荷が遅れる場合がありますので御了承ください。）

【花一会HP・SNS】

花一会図書館のお知らせや日常をチェック！



= 花一会 HP = = Instagram = = Twitter = = Facebook =

【休館日】

4月 17日（月） 24日（月） 28日（金）
29日（土）
5月 1日（月） 3日（水） 4日（木）
5日（金） 8日（月） 15日（月）

【開館時間】

午前10時から午後6時まで
（水曜日は午後8時まで）

= 司書さんのこぼれ話 =

「桜の樹の下には屍体が埋まっている！」これは梶井基次郎の短編小説『桜の樹の下には』の冒頭文です。なかなか衝撃的な一文ですが、これは桜があまりに美しすぎるゆえに至った思考。それほどの魅力を持つ桜は文学、歌、言葉、食べ物など私たちの生活のあらゆるところに根付いています（私は食べ物だと桜餅が大好き）。ところで、日本のお金にも桜の絵が使われているのはご存じですか？紙幣と硬貨、どちらもあります。分らなかった方はお財布の中をチェック！もうすぐ北海道でも開花の時期を迎えます。美しい春を堪能するのが楽しみです。

花一会図書館 「てづくり作品展」

3月1日(水)から、花一会図書館にて「てづくり作品展」を行っています。

編み物や刺繍、木工作品など、町民の方の作品をお借りして関連本とともに展示しています。

来館された方々からは、「素敵だね」「すごいね」という声が聞かれました。

4月も作品を入れ替えて展示を行いますので、ぜひご覧ください。



蘭越町学校運営協議会

3月22日(水)、蘭越町学校運営協議会が開催されました。

学校運営協議会とは、町内の小中学校の学校運営に必要な支援の協議や保護者、地域住民が学校に参画し学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むことを目的に開催しています。

今回の協議会では令和4年度の各小中学校における学校評価と、次年度の学校経営方針及びグランドデザインについて各校長から報告があり、内容について、協議しました。

出席した委員からは学校運営、学習活動など地域の方の目線から、学校に対する様々な意見が活発に出されました。



蘭越町根曲がり竹細工研究会

3月30日(木)、蘭越町根曲がり竹細工研究会の創立40年を記念する祝賀会が開催されました。

竹細工研究会は昭和58年に創立され令和4年で40周年を迎えました。

現在、会員は16名で毎年11月から3月まで町民センターで制作活動に励んでいます。

教育委員会主催の講座等に講師として協力するなど、蘭越町の伝統工芸を後世に伝承するための活動にも力を入れ取り組んでいます。

創立40周年記念



＜教育委員会会議の開催状況＞

＝令和5年第3回教育委員会議＝（3月27日 開催）
議題、出席委員、説明員等の詳細については、町ホームページをご覧ください。

生涯学習に関するお問い合わせは・・・

生涯学習相談窓口「こぶしの窓」

蘭越町民センターらぶちゃんホール内

蘭越町教育委員会生涯学習課

☎ 0136-57-5030 / Fax0136-57-5540

E-mail: choumin@town.rankoshi.lg.jp

「生涯**楽**習のまち」宣言

生涯学習は 自ら学ぶ

「楽しさ」を感じたときから始まります

私たちは 楽しく学び ともに高めあう

生涯**楽**習を求めつづけていきます

夢と希望にみちた

かがやく未来を創るために

平成16年12月22日 議会議決

平成16年11月7日 町民宣言

フレッシュ ニュース

3. 1 → 3.31

- 1日・令和5年第1回蘭越町議会定例会
第57回蘭越高等学校卒業式
- 2日・5歳児健診
リフレッシュの会「おひなまつりお楽しみ会」



蘭越土地改良区総代会

- 3日・昆布保育所お別れ会
びよびよおはなし会
- 9日・親子のつどい
- 10日・離乳食教室
- 11日・名駒振興会防災研修
親子交流体験事業まめっこクラブ「まめっこ教室」
蘭越原発をもう一度考える会 映画「福島原発
始まりの物語 峠」上映会
- 12日・第22回町民スポーツミニバレーボール大会
たべりば食堂&駅ナカフリマ共同開催
- 13日・マタニティ交流会
- 15日・令和4年度第47回蘭越中学校卒業式
- 17日・令和4年度第118回昆布小学校卒業式
- 18日・令和4年度第123回蘭越小学校卒業式



- 23日・第57回蘭越ひばり幼稚園卒園式
令和4年度第10回昆布保育所修了式



蘭越町防災会議

- 24日・ふれあい通信運営審議会
- 25日・令和4年度第64回蘭越保育所修了式
- 27日・消防署蘭越支署水槽付ポンプ車納車式
定期健康相談

簡易水道施設除雪による 感謝状が贈呈されました

感謝状が贈呈されました

有限会社 長澤設備（字大谷）

3月8日、(有)長澤設備（長澤茂樹 代表取締役社長）により浄水場をはじめとする簡易水道設備の除雪が積極的に実施されたことに対し、本町の水道水の安定供給に貢献したとして、町から感謝状が贈呈されました。



蘭越・昆布駐在所警察官に 感謝状が贈呈されました

感謝状が贈呈されました

3月24日、北海道警察の人事異動に伴い、蘭越駐在所の谷口純一所長（写真右）が退職、同じく板田真也（写真左）が退職、同じく板田真也巡査部長（写真左）及び昆布駐在所の坂本竜一朗巡査部長（写真中央）が転勤されることとなり、在任中、本町の治安維持に尽力されたご功績に対し、町から感謝状が贈呈されました。



民生委員児童委員に感謝状が 贈呈されました

贈呈されました

3月27日、民生委員児童委員を退任された菊池定夫さん（写真右）、谷内江ゆり子さん（写真中央）、小澤淳子さん（写真左）の三名に、多年にわたり委員としてその職務に励まれ、社会福祉の増進に貢献されたことに対し、厚生労働大臣及び北海道知事から感謝状が贈呈されました。



「道路の滑り止め対策用砂箱」が 寄贈されました

寄贈されました

株式会社 志比川組（蘭越町）

3月28日、(株)志比川組（志比川潤 代表取締役社長）により「道路のすべり止め対策用砂箱」が自主的に設置されたことに対し、道路利用者の安全な通行に寄与したとして町より感謝状が贈呈されました。このほか、町の「子ども子育て基金」へ多額の寄附金をいただきました。



らんこ文芸

短歌（蘭越短歌会から）

久保田飛鳥
憂鬱を積みて壁なる雪の間で

春告草を歌に味わう

西條 美登

裸木の枝に淡雪まとわりて

見ゆる野山は墨絵のごとし

中屋 吉恵

朝まだき新聞配達寒かろう

足あと残しあの人かしら

野口のぶ子

真夜中に雪原照らす満月に

今日のお礼と明日への祈り

宮谷内誠子

朝少し夕べも少し日足のび

近づく春を感じる目安

吉田 文子

孫からの旅行土産のハンカチは

空き箱さへもほかされなくて

俳句（蘭越俳句会から）

上野 朝子
人逝きて枝垂桜の残りけり

田縁 幸哉
手を引かれ祖母と堅雪歩く夢

中兼裕美子
サムライの熱き闘い春を呼ぶ

福村 京子
桜餅口に残るや葉の香り

田中 水月
日差しにも通う風さへ春確か

本間 テイ
今は亡き友の手作り壁の雛

林 勝郎
春うらら築堤散歩川の風

西岡 孝一
春風に草木ふくらむ道路沿ひ

まげし あさら 曲子 明良 日本画作品

VOL. 8

タイトル：「浅春」
出品展：「第25回日展」
制作年：平成5年

現寸法（縦 170cm× 220cm）



編集室

4月の人事異動で、教育委員会生涯学習課から広報広聴係に配属となりました小山内と申します。新たな環境の中で一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

取材を通じて、町内の明るい話題や笑顔の多い紙面の作成に心掛け努力してまいりますので、重ねてよろしくお願いいたします。

（小山内）

今年は雪解けが早く、蘭越に吹き込む心地良い風に春の訪れを感じます。

先月末に新たな家族を迎え、お世話になった上司は異動により入れ替わりとなるなど、身の回りの環境が大きく変わってしまいました。が、こんなときこそ初心を忘れず、一歩前に踏み出して、出来る範囲以上の力で頑張っていきたいと思えます。

（島下）

環境放射線量の状況

平成24年3月から平常時の放射線量を測定し公表しています。令和5年3月

日	月	火	水	木	金	土
測定値	—	0.05	0.05	0.05	0.05	測定値
5	6	7	8	9	10	11
測定値	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	測定値
12	13	14	15	16	17	18
測定値	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	測定値
19	20	21	22	23	24	25
測定値	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	測定値
26	27	28	29	30	31	—
測定値	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	

最高値 0.05 μシーベルト 最低値 0.05 μシーベルト
 平均値 0.05 μシーベルト



単位：測定値（マイクロシーベルト毎時）
 ※測定は、平日15時に役場庁舎周辺で計測。
 道内の平常レベル（平均）は、0.04～0.09
 μシーベルト毎時程度といわれています。

▽交通安全関係
 ○2月8日、国道において、

蘭越町防犯協会
 倶知安警察署

▽主な事件関係
 ○2月中、蘭越町では犯罪の発生はありませんでした。

地域安全ニュース
 （蘭越町 2月中）

まちの事件簿

○2月9日、道道において、
 出会い頭衝突の交通事故が発生しました。
 車両が雪山に接触する事故が発生しました。

日	月	火	水	木	金	土
5	...	1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	...	...	...

日	月	火	水	木	金	土
4	...	...	...	...	...	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

《救急当番病院》

☆土曜日・日曜日・祝日

土曜日・日曜日・祝日の救急当番病院は、「倶知安厚生病院」（電話 22-1141）です。

☆平日（夜間）の当番病院

月曜日～金曜日 倶知安厚生病院



令和4年度優秀教職員に
 菊地洋平先生が表彰されました
 蘭越中学校の英語教諭である菊地洋平先生が、小・中・高が連携した創意工夫ある教育活動を展開していることと併せ、その成果を広く全道に普及した実績が高く評価され、文部科学省から表彰状が贈呈されました。

人生100年時代の“プラス年金”

国民年金基金

国民年金基金に加入できるのは、いずれの条件も満たしている方です。

- 20歳から60歳未満の方
- 国民年金保険料を納めてる方（農業者年金加入者除く）

※ 60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で国民年金に任意加入されている方も加入できます。

【こんなメリットがあります】

- ① 掛け金の全額が課税所得から控除され、所得税・住民税ともに軽減されます。老後に受け取る年金は「公的年金等控除」の対象となります。
- ② 加入したときの掛け金や受け取る年金額は変わりませんので、自分に合わせた年金設計ができます。
- ③ 保障付に加入した方が保障期間内に亡くなった場合、遺族の方に一時金が支給されます。

詳しくは、全国国民年金基金北海道支部

（フリーダイヤル 0120・65・4192）までお問い合わせください。

《ひとのうき》

		前月比
人口	4,397人	(- 6)
うち男	2,121人	(± 0)
女	2,276人	(- 6)
世帯数	2,244戸	(- 2)
外国人	88人	(- 2)

令和5年2月末現在

2月末の交通事故発生状況

区分	人身	物損	死者
令和5年	1件	24件	0人
令和4年	2件	15件	0人

《交通事故死ゼロの日》

233日

（自 4.8.10～至 5.3.31）

自転車乗車中のヘルメット着用が
 努力義務になりました。ヘルメット
 を着用し、頭部を保護しましょう。

自衛官募集説明会のご案内

募 集 種 目		受 験 資 格	受 付 期 間	試 験 期 日 (予 定)
予備自衛官補	一般	18 歳以上 34 歳未満	6 月 1 日(木) ～ 9 月 21 日(木)	9 月 30 日(土) ～ 10 月 1 日(日)のいずれか 1 日
	技能	18 歳以上で国家免許 資格等を有する者		
説 明 種 目		日 時	場 所	備 考
一般曹候補生 自衛官候補生		6 月 18 日(日) 10:00 ～ 15:00	札幌地方協力本部 倶知安地域事務所	※左記の日時以外での説明会をご 希望の方は別途調整を承ります。

詳しいお問い合わせは 倶知安地域事務所：倶知安町南 3 条東 1 丁目 ☎ 0136-23-3540

役 場 担 当 窓 口：総務課企画防災対策室 防災係 ☎ 55-7534 (直通)

自衛官募集相談員：永井 浩さん ☎ 57-5544 金安 英照さん ☎ 58-2280

法定相続情報証明制度

のご案内

この制度を利用すると、死亡者の預金の払戻手続が早まったり、手数料が軽減される場合がありますので、法務局での手続きをお勧めします。

亡くなった方の預金口座が複数の金融機関にある場合は、戸籍謄本を複数用意し、順番に提出しなければなりません。この手続きを利用すると、「法定相続情報一覧図」を無料で交付され、同時に手続きを進められます。

▽お問い合わせ

札幌法務局倶知安支局
☎ 0136・22・0232

高齢者コミュニティセンター

無料開放

「高齢者感謝の日・運動教室」

▽日程

・ 4 月 28 日(金)・ 5 月 11 日(木)
・ 5 月 26 日(金)・ 6 月 8 日(木)

▽時間

午前 9 時～午後 5 時

▽お問い合わせ

高齢者コミュニティセンター
☎ 58・3500

出張年金相談所開設日程

■倶知安会場

▽会場 後志労働福祉センター
▽相談日程
・ 4 月 26 日(水)・ 5 月 24 日(水)

▽開設時間

午後 1 時～午後 5 時

■岩内会場

▽会場 岩内地方文化センター
▽相談日程
・ 4 月 27 日(木)・ 5 月 25 日(木)

▽開設時間

午前 9 時～午後 1 時

▽予約電話番号

☎ 0134・65・5002

完全予約制です。相談希望日の 2 日前までに予約してください。

基礎年金番号を確認します。

札幌弁護士会無料法律相談会

▽会場 町民センター

▽相談日程

・ 4 月 25 日(火)・ 5 月 9 日(火)
・ 5 月 23 日(火)

▽受付時間 午後 1 時から午後 2 時 30 分。ご相談は、電話予約が必要です。

▽相談料 無料(電話予約制・相談時間 1 人 30 分)

▽お問い合わせ・予約

役場総務課総務係
☎ 55・6832 (直通)

4 月・5 月の運転免許証

法定更新講習会日程

▽倶知安町文化福祉センター

・ 4 月 18 日(火)
違反 午前 10 時
初回 午後 1 時 30 分
優良 午後 4 時

・ 4 月 25 日(火)
優良 午前 11 時
違反 午後 1 時 30 分
一般 午後 3 時 30 分

・ 5 月 9 日(火)
優良 午前 11 時
違反 午後 1 時 30 分
一般 午後 3 時 30 分

・ 5 月 16 日(火)
違反 午前 10 時
初回 午後 1 時 30 分
優良 午後 4 時

・ 5 月 23 日(火)
優良 午前 11 時
違反 午後 1 時 30 分
一般 午後 3 時 30 分

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

・ 8 月 1 日(火)
優良 午後 6 時

戸籍の窓口

おくやみ申し上げます

昆布町 外山スマヨさん 89 歳
蘭越町 北山八重子さん 92 歳
字初田 中山喜久子さん 90 歳
字大谷 清水 松治さん 92 歳
昆布町 佐藤金之助さん 90 歳
目名町 佐々木捨男さん 93 歳
字黄金 板谷 英子さん 88 歳



▽受付時間
ご相談は、電話予約が必要です。予約の受付時間は、平日の午前 10 時から午後 4 時まで
▽相談料 無料

▽寄附ありがとうございます

社会福祉協議会へ金一封
大阪府 親谷 光一さん
字湯里 小林 稔さん
蘭越町 北山 淳子さん
真狩村 外山 正弘さん
蘭越町 松緑神道大和山岩内教区
婦人部蘭越支部 さん
字黄金 板谷登美男さん



広報

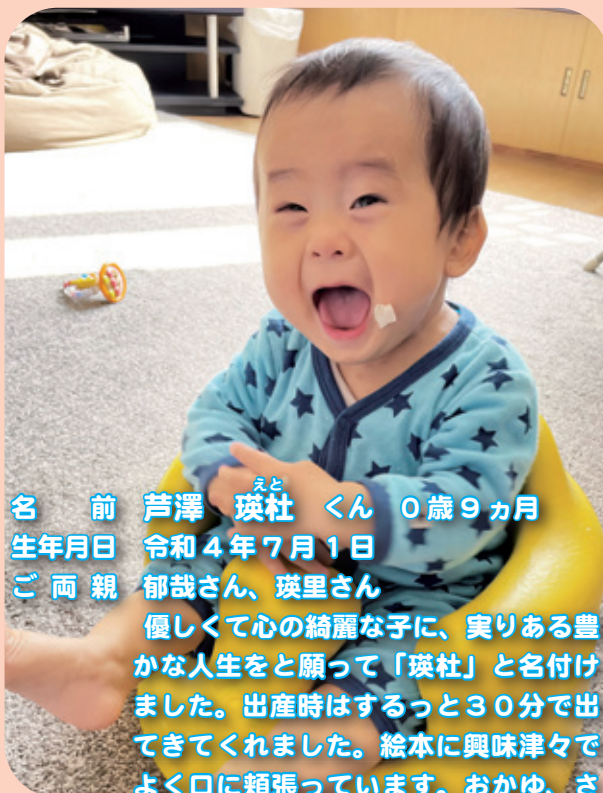
らん

4月号

●発行日/令和5年4月14日●通算/812号●発行/蘭越町●住所/〒048-1392北海道磯谷郡蘭越町蘭越町258-5(代表TEL0136-57-5111)●編集/総務課広報広聴係●印刷/株式会社

ホームページ <https://www.town.rankoshi.hokkaido.jp/>

●Eメール kouhou@town.rankoshi.jp



名 前 芦澤 ^{えと} 瑛杜 くん 0歳9ヵ月
生年月日 令和4年7月1日
ご両親 郁哉さん、瑛里さん

優しくて心の綺麗な子に、実りある豊かな人生を願って「瑛杜」と名付けました。出産時はするっと30分できてくれました。絵本に興味津々でよく口に頬張っています。おかゆ、さつまいも、バナナが大好き。大きい音はちょっぴりニガテみたいです。

お母さんメッセージ これからも兄と姉の溢れんばかりの愛を浴びてね。

～蘭越保育所～

作品「イースター」



きりん組



こわたり ひろとくん (5さい)

みかみ ももちゃん (6さい)

のぶち ともみち ニジメンくん (5さい)

脱炭素と生態系

脱炭素に関して、新エネルギー等の推進で新たな施設を建設するケースが増えていますが、その場合、周辺環境や生態系との共存が大切です。

蘭越町では、風力(陸上・洋上)・雪氷熱・地熱・太陽光・水力など様々なエネルギー資源の可能性があり、その一部については、既に運転している、もしくは、開発中といった場合があります。

このようななかで、生態系とどのように共存したら良いかについて、生態系から受けられる生態系サービスと開発の狭間で、脱炭素について進めていく必要があります。蘭越町港町の海岸線は、開発が進んでいなく、貴重な植物が多く分布しています。

先日、イソスミレと呼ばれる絶滅危惧Ⅱ類に指定されている種類が3株だけ見られることを知りました。現地を確認すると、ひっそり3株が自然と開発地の狭間で力強く生きていました。

環境問題を理解しながら、脱炭素の目標も達成したいと考えています。



▲写真：蘭越町港町のイソスミレ 開花の時期には美しい花を咲かせる